

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	自然災害、感染症対策、火災等、年々実施する訓練が増えてきており、年間計画の段階から何をどの程度行うものか把握がしづらくなっている。	訓練すべき項目、回数、法的な根拠をまとめる。 法人内のみで行うもの、外部機関と連携する物の区別をつける 避難誘導計画、BCP等の指針を訓練を通して見直していく	避難誘導計画に記されている避難方法を確認し、必要に応じて見直す 感染症対策の訓練を実施する 消防署と連携し、消火訓練、避難誘導訓練、通報訓練を年2回実施する BCPの見直しを行う	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。